

「グリップにもテーパーがついていて、手元部分のテーパーははっきりわかりませんが右手部分が少し細く感じます。これも振りやすさの理由かも」(佐々木プロ)



実際にヘッドを替えて打つと、「コアモデルに対して、ロース

(篠塚氏)
「ヘッドを替えたり、スリーブで弾道を調整しても違いが分かりやすいので、フィッティングのスタートにもぴったりです」

クセがないから
ヘッド性能が出やすい
早速5Sを試打。「5Sにしては少し軟らかく感じます。しなり方が気持ちよく、切り返してタイミングが取りやすいですね。どこかでグッとたわんだり、ビュンと走るような挙動はなく、自分が振った通りの動きをしてくれます。シャフト性能で弾道を高く上げたり、つかまり具合を調節する方法もありますが、ピュアブルーは自分のスウィングがはつきり弾道に表れるので、スウィング作りにも効果が大きいそう」(佐々木プロ)

振った通りのピュアな球 PURE BLUE 僕らの 新定番だ!

革新的なシャフトを生み出し続けるUSTマミヤが、
新作「ATTAS RX PURE BLUE(アッタス RX ピュアブルー)」をリリース。
クセのない“ピュア”な挙動。
曲がりの少ない素直な球筋が打てるというが、その性能をひも解いた

写真／三木崇徳、野村知也、増田保雄



試打
井浦舞子プロ
JLPGA80期生。ティーチングプロA級、TPIレベル1を所持。エースゴルフクラブ赤坂でアマチュアレッスン活動中



試打
佐々木勇プロ
ステディなプレーが持ち味でクラブの試打経験も豊富。9月に芝浦でインドアゴルフスタジオ「54 Golf Range Shibaura」をオープン

HS42~44m/sで5Sを試打

ATTAS RX PURE BLUE (5S)	ATTAS RX PURE BLUE (5S)	ATTAS RX PURE BLUE (5S)
試打ヘッド G440 K (10.5度)	試打ヘッド G440 LST (10.5度)	試打ヘッド G440 MAX (10.5度)
ヘッドスピード 43.9m/s	ヘッドスピード 44.0m/s	ヘッドスピード 43.8m/s
ボール初速 63.5m/s	ボール初速 64.4m/s	ボール初速 62.6m/s
スピン量 3179rpm	スピン量 2998rpm	スピン量 3314rpm
キャリー 232Y	キャリー 237Y	キャリー 225Y
トータル飛距離 250Y	トータル飛距離 256Y	トータル飛距離 243Y
高さ 高弾道	高さ やや低め	高さ 中弾道



“余計な動きが一切ない!
HSが自然に上がる”
by 佐々木プロ

HS36~38m/sで4Sを試打

ATTAS RX PURE BLUE (4S)
試打ヘッド G440 MAX (10.5度)
ヘッドスピード 37m/s
ボール初速 53m/s
スピン量 2050rpm
キャリー 192Y
トータル飛距離 216Y
高さ 中高弾道



“自然と
プレーンに乗る。
スウィング軌道が
劇的改善”
by 井浦プロ

素直な挙動だから
疲れない!

ヘッドスピード36~38m/sのシニアや女性を想定し、井浦舞子プロには4Sを試打してもらった。「このピュアブルーは、軽くて程よくしななってくれて、フィニッシュでシュッとクラブが収まる感覚。タイミングが自然に取れて、とても振りやすいです。」

余計な動きがないので、合わせるために労力を使わずに済み、何球試打してもいつもより疲れません。トップでシャフトがたわむ感覚があると、ボールが曲がりそうな気がしてしまうのですが、それが一切ないので安心して振り切れます。私は悪い時はインサイドから入りすぎる傾向があるのですが、これは切り

返しから自然とプレーンに乗ってくれて、何球打つても出球がずっと安定しています。何だかドライバーが上手くなった気になさせてくれますね(笑) 佐々木プロ、井浦プロの試打でわかったのは、振りやすさにはヘッドスピードを上げる「スウィングプレーンに乗せやすい」効果があるということ。試してみる価値大だ。



UST Mamiya
ATTAS RX PURE BLUE
[アッタス RX ピュアブルー]



※GCクワッドで計測。
ボールはタイトリスト プロV1x

クセのない挙動は
シャフト迷子の救世主

この「アッタス RX ピュアブルー」は、USTマミヤ独自のトライシンクテクノロジーに加え、手元に向かってなだらかに太くなるテーパー設計「TAMO(タモ テクノロジー)」を採用。ピュアという名の通り、余計な挙動をとことん排除した中調子設計で振りやすさと安定性を重視したシャフト。その性能を確かめるべく佐々木プロとUSTマミヤを訪れて試打。

PUREの源泉
01
TAMO(タモ)
テクノロジー

手元に向かってなだらかに太くなり続ける常識破りのテーパー設計。握りの安定、コントロール性、振り抜きの良さが向上。インパクトの力がヘッドへとスムーズに伝わる



PUREの源泉
02
トライシンク
テクノロジー

角度の異なる3つのカーボンシートを全長に均等配置することで、シャフトの動きを安定させ、スウィングとショットの再現性を向上。前作「ULTRA BLACK」にも採用した最新技術



「クセのないシャフトはスウィングの特徴がそのまま出るので、フィッティングのスタートにも最適」(フィッター 篠塚さん)

2は少しハードでしたが、よりマイルドな味付けで多くのゴルフアーにフィットするモデルに仕上がっています」とのこと。佐々木プロは、「しなり戻りが自分のタイミングに合わない、スウィングをシャフトに合わせることはありませんが、ピュアブルーにはその心配は無し。ごく自然なしなり戻りで、とても振りやすいです。これは期待できますね」